



中 田 小

令和2年12月25日

学 校 教 育 目 標

さわやか笑顔中田っ子 思い合い ひびきあい
共に生きる力を育てます。

中田小ホームページ

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/nakada/>

人と人とのつながりを大切に

校長 中村 真弓



これまで経験したことのない1年となった令和2年が間もなく終わり、令和3年が始まります。学校としても暗中模索を繰り返した1年間でした。保護者の皆様、地域の皆様には中田小学校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。皆様に支えられて年末を迎えられますことに感謝申し上げます。

この1年は何ととっても新型コロナウイルスの感染拡大に尽きると思います。全世界への影響の大きさは計り知れません。そんな中で学校の教育活動を再開しましたが、約800名の児童の健康と安全を第一に考え、感染防止策を講じながら様々な学習や行事を行ってまいりました。保護者や地域の皆様に学校に来ていただくことや、保護者や地域の皆様と子どもたちが交流する活動、あるいは子どもたち同士の交流がこれまでのように行えなくなったことが残念でなりません。

感染拡大を防ぐためにソーシャルディスタンスを守るように指導しなければならないこと、ハイタッチや握手などの自然なスキンシップもできないこと、マスクをしなければならないので大人も子どもも他の人の表情が分かりづらいことなどによって、うまくコミュニケーションが取れなくなることが心配されます。様々な活動を通して人間関係を経験し、時には失敗しながらもお互いにとって気持ちよいコミュニケーションの取り方を身につけていくのが小学生の時期だと思います。コロナ禍にあっても人と人とのつながりが途切れないように心がけなければなりません。

今年度たいへんうれしかったことに、学校の中であいさつをする子が多くなったことがあります。これは、児童運営委員会が提案して全校で取り組んだ「あいさつ運動」の成果です。校内を回っていると、子どもたちが「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」と自分から声をかけてくれるようになりました。あいさつはコミュニケーションの第一歩。あいさつから会話も始まります。おかげで子どもたちと話をすることが増えました。あいさつを通して人と人がつながって、人と人の和そしてコミュニケーションの輪が学校からご家庭、地域へと広がるよう願っています。

令和3年には中田小学校は創立70周年を迎えます。地域や PTA の皆様による実行委員会も立ち上がり、お祝いの計画を練っていただいています。学校でも様々な取組や行事を通して子どもたちに70周年を祝う気持ちを育み、特別な1年としていきます。令和3年もこれまで同様、どうぞよろしくお願い申し上げます。

6年生の各クラス代表の児童(写真)が中心となり、70周年記念の取組のスローガンを考えました。

「希望をもって 笑顔でつなごう 未来へ

おめでとう 中田小 70 周年」

このスローガンのもと全児童で取り組んでいきます。